

の免除、樂器の貸付を受くることを得べし、入學試験は來年三月二日より施行せらるゝ由、願書及履歷書等書式は本月十二日の官報廣告に就て一覽せらるべしとなり。

●普蘭士女學校の全燒 先月十三日午前八時頃

芝區三田聖坂上なる普蘭士女學校寄宿舎樓上より出火、折柄の強風に高臺の事として、瞬く間に火の手は樓上一面に擴がり、九時過ぎに至り遂に全燒の不幸を見たり。目下同校に六十餘名の通學生に二十七名の寄宿生ありしが幸ひ一名の負傷者もなかりし由、まだしもの幸なりといふべし。

●學校に於ける敬老會 老人と云へば何事も時

代に後れたりとして馬鹿にする世の中に、茲に愛知縣渥美郡清田町高等小學校にては校長、職員、校醫、村長、有志者の發起にて七十七歳以上九十

八歳迄の老人六十八名を一堂に會して、敬老會なる者を開設し、先月七日其第一回發會式を舉行し小鹽校長を始め多數の祝詞演説あり、終つて紀念祝菓並に寄贈の杯、末廣、安樂丸(會)色紙、短冊等を交付し、次に祝宴に移り高等女生徒をして交々付々添へ給仕せしめたりしに、老人等は滿面喜悅の涙を浮べ、何れも打ちくつるぎて彼方此方に高砂の謠湧き出で、老若も少きにかへる心地して、元氣うるはしく午後六時散會したりと、猶同會臨席の老人は七十七歳以上八十歳迄の者二十三人、八十歳以上九十歳迄のもの四十人、九十歳以上九十八歳迄のもの五人にして、餘興は生徒の唱歌遊戯、運動會、投餅、老人製作品展覽會(老人の元氣をひき起さんために設けたり)等あり、本村外七箇村の七十歳以上の老人より同展覽會へ出品せ